



勤労奉仕の様子

所蔵：新潟県立高田北城高等学校

上越市非核平和友好都市宣言推進事業

平和展

— 戦争と子どもたち —

期間

令和5年 7月7日(金) ~ 8月15日(火)

入場無料

(休館日：7/10、7/18、7/20、7/24、7/31、8/7、8/14)

時間

10:00 ~ 18:00

(最終日は15:00まで)

会場

小川未明文学館

(上越市本城町8-30 高田図書館内)

特別展示

「はだしのゲン」絵本複製原画展示

世代を超えて読み継がれている作者中沢啓治による自伝的漫画。
被爆後の広島を力強く生きる少年「ゲン」を描いた「はだしのゲン」
の絵本複製原画を展示します。(7月30日㊤まで)

所蔵：広島平和記念資料館



「戦争と子どもたち」展示

「当時の子どもたちの暮らし」

物資が不足していた当時の子どもたちはどんなふうに学び、遊んでいたのでしょうか。学校の教科書、紙芝居、すごろく、メンコ、人形、木のおもちゃなどの実物資料を展示します。



所蔵：平田真義さん

「原爆の絵」の展示

広島市立基町高等学校の生徒が被爆の実相を絵画として後世に残すために被爆者と共同で制作した「原爆の絵」を展示します。



作品名：「お骨が入った紙袋」

被爆体験証言者：八幡 照子

作者：川畠 芽衣

所蔵：広島平和記念資料館

オンラインによる講話会

～広島平和記念資料館 被爆体験伝承者のお話～

日時：7月15日(土) 14:15～15:15

講師：妹尾 真利子さん

講師プロフィール

1952年生まれ、広島市在住。両親が広島県呉市出身であったことから、北海道の中学校教員退職後、原爆のことを語り続けたいとの思いで「被爆体験伝承者※」として活動。

中学校1年生で被爆した新井俊一郎氏の被爆体験を伝承している。

※被爆体験伝承者…広島市では、被爆者の高齢化に伴って被爆体験をお話しされる方が少なくなっていることから、被爆体験証言者の体験や思いを受け継ぎ、伝える「被爆体験伝承者」を養成しています。

おはなし会

～戦争や平和に関する紙芝居や絵本の読み語り～

日時：7月30日(日) 13:30～14:30

語り：読み語りジャックの会

その他

- 市内であった戦争にまつわる出来事 of 紹介
- 令和4年度 広島平和記念式典参加中学生報告書の展示
- 戦争体験者証言動画上映
- 折り鶴コーナー

平和展 会場配置図

